

令和4年度 第3回治験審査委員会 議事概要

開催日時	令和4年6月16日(木) 15:02~17:02		
開催場所	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター Web会議		
出席委員名	窪田満、山谷明正、萬弘子、河合利尚、肥沼悟郎、森田英明、鈴木和也、伊吹友秀、石川拓		
議題及び審議結果を含む主な議論の概要			
新規1	小児被験者におけるウステキヌマブの長期継続投与バスケット試験		
	成分記号	CNT01275	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社	
	対象疾患	潰瘍性大腸炎、クローン病	
	審議事項	薬物代謝に係る安全性、選択基準の設定根拠、治験実施の妥当性について確認がされた。	
	審議内容 審議結果	治験の実施の適否 修正の上承認	
新規2	沢井製薬株式会社の依頼による顆粒剤の生物学的同等性試験		
	成分記号	S797G3	開発相 -
	治験依頼者	沢井製薬株式会社	
	対象疾患	ウィルソン病	
	審議事項	薬物代謝に係る安全性、選択基準の設定根拠、治験実施の妥当性について確認がされた。	
	審議内容 審議結果	治験の実施の適否 修正の上承認	
新規3	デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を対象としてSRP-9001の安全性及び有効性を評価する第3相多国籍ランダム化二重盲検プラセボ対照全身遺伝子導入試験(EMBARC)		
	成分記号	SRP-9001	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社	
	対象疾患	デュシェンヌ型筋ジストロフィー(DMD)	
	審議事項	薬物代謝に係る安全性、選択基準の設定根拠、治験実施の妥当性について確認がされた。	
	審議内容 審議結果	治験の実施の適否 承認	
継続1	日本新薬株式会社の依頼によるNS-304の臨床第Ⅱ相試験		
	成分記号	NS-304	開発相 第Ⅱ相
	治験依頼者	日本新薬株式会社	
	対象疾患	小児肺動脈性肺高血圧症	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。</li> <li>・治験に関する変更(治験期間の延長)</li> <li>・(報告)迅速審査_治験に関する変更(症例追加)</li> </ul>	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続2	手術不能かつ症候性のPNを有するNF1の日本人小児患者におけるセルメチニブの安全性、忍容性、薬物動態及び有効性を検討する非盲検第Ⅰ相試験		
	成分記号	AZD6244	開発相 第Ⅰ相
	治験依頼者	アストラゼネカ株式会社	
	対象疾患	神経線維腫症Ⅰ型	
	審議事項	・治験に関する変更(治験期間の延長)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	

継続3	ゼリア新薬工業株式会社の依頼による小児機能性ディスペプシア患者を対象としたZ-338(アコチアミド塩酸塩水和物)の第Ⅲ相試験		
	成分記号	Z-338	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ゼリア新薬工業株式会社	
	対象疾患	小児機能性ディスペプシア患者	
	審議事項	・治験に関する変更(Part1にかかる治験期間及びPart2にかかる治験期間の変更)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続4	早発型重症妊娠高血圧腎症患者を対象としたKW-3357の第Ⅲ相ランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験		
	成分記号	KW-3357	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	協和キリン株式会社	
	対象疾患	早発型重症妊娠高血圧腎症	
	審議事項	・治験に関する変更(治験実施計画書、同意説明文書、同意説明補助資料、被験者募集の手順に関する資料)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続5	中等症から重症の活動期潰瘍性大腸炎小児患者を対象としたウステキヌマブの有効性、安全性及び薬物動態試験		
	成分記号	CNT01275	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社	
	対象疾患	潰瘍性大腸炎	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験薬概要書)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続6	中等症から重症の活動期クローン病の小児患者を対象としたウステキヌマブの有効性、安全性及び薬物動態試験		
	成分記号	CNT01275	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社	
	対象疾患	クローン病	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験薬概要書)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続7	サノフィ株式会社の依頼による持続性又は慢性の免疫性血小板減少症(ITP)の成人及び青年を対象としたrilzabrutinib(PRN1008)の第Ⅲ相試験		
	成分記号	rilzabrutinib(PRN1008)	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	サノフィ株式会社	
	対象疾患	免疫性血小板減少症(ITP)	
	審議事項	・治験に関する変更(KIDS' ITP TOOLS、ePRO Subject Screenshots ITP-KIT)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続8	日本イーライリリー株式会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎の小児患者を対象としたLY3074828の第Ⅱ相試験		
	成分記号	Mirikizumab(LY3074828)	開発相 第Ⅱ相
	治験依頼者	日本イーライリリー株式会社	
	対象疾患	活動性潰瘍性大腸炎	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	

継続9	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第Ⅲb相試験		
	成分記号	CTL019	開発相 第Ⅲb相
	治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社	
	対象疾患	CD19陽性のB細胞性急性リンパ芽球性白血病、CD19陽性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続10	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019(tisagenlecleucel)の非ホジキンリンパ腫(NHL)の小児患者対象第Ⅱ相試験		
	成分記号	CTL019	開発相 第Ⅱ相
	治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社	
	対象疾患	成熟B細胞性非ホジキンリンパ腫	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続11	武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期潰瘍性大腸炎患者を対象としたMLN0002の第3相試験		
	成分記号	ベドリズマブ(MLN0002)	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	武田薬品工業株式会社	
	対象疾患	潰瘍性大腸炎	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続12	武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期クローン病患者を対象としたMLN0002の第3相試験		
	成分記号	ベドリズマブ(MLN0002)	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	武田薬品工業株式会社	
	対象疾患	クローン病	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続13	日本イーライリリー株式会社の依頼によるNNS/CANDLE、SAVI、及び AGSを有する患者を対象としたLY3009104の第Ⅱ/Ⅲ相試験		
	成分記号	LY3009104	開発相 第Ⅱ/Ⅲ相
	治験依頼者	日本イーライリリー株式会社	
	対象疾患	NNS/CANDLE、SAVI、及び AGS	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例、年次報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験実施計画書)	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続14	武田薬品工業株式会社の依頼による原発性免疫不全症候群(PID)日本人患者を対象としたTAK-771の第3相試験		
	成分記号	TAK-771	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	武田薬品工業株式会社	
	対象疾患	原発性免疫不全症候群	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	

医師主導1	先天性尿素サイクル異常症に対するHAES移植治療の医師主導治験— 新生児期発症型患者を対象とした探索的試験 —			
	成分記号	HAES	開発相	第Ⅱ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 福田 晃也		
	対象疾患	先天性尿素サイクル異常症		
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性情報等に関する報告(年次報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。</li> <li>・モニタリング報告書(報告)治験実施計画書別紙1の改訂</li> </ul>		
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認		
医師主導2	クリゾチニブの再発または難治性ALK(anaplastic lymphoma kinase)陽性未分化大細胞型リンパ腫(anaplastic large cell lymphoma, ALCL)に対する第Ⅰ/Ⅱ相および再発または難治性神経芽腫に対する第Ⅰ相			
	成分記号	PF-02341066	開発相	第Ⅰ/Ⅱ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 富澤 大輔		
	対象疾患	難治性ALK陽性未分化大細胞型リンパ腫(ALCL)		
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。</li> <li>・治験に関する変更(治験薬の管理に関する手順書)</li> </ul>		
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認		
医師主導3	新生児ヘモクロマトーシスに対する胎内ガンマグロブリン大量静注療法の臨床試験			
	成分記号	GB-0998	開発相	第Ⅲ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 佐々木 愛子		
	対象疾患	新生児ヘモクロマトーシス		
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治験に関する変更(治験実施計画書)</li> <li>・(報告)治験実施計画書別紙1の改訂</li> </ul>		
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認		
医師主導4	小児期発症のネフローゼ症候群に対するIDEC-C2B8の多施設共同二重盲検プラセボ対照ランダム化並行群間比較試験			
	成分記号	IDEC-C2B8	開発相	第Ⅲ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 亀井 宏一		
	対象疾患	小児期発症のネフローゼ症候群		
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性情報等に関する報告(個別症例)について、治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。</li> <li>・治験に関する変更(治験薬概要書)</li> <li>・セントラルモニタリング報告書</li> </ul>		
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認		
医師主導5	静脈奇形に対するモノエタノールアミノレイン酸塩を用いた硬化療法の有効性および安全性を評価する多施設共同非盲検単群試験			
	成分記号	FO-611(モノエタノールアミノレイン酸塩)	開発相	第Ⅲ相
	治験依頼者	国立成育医療研究センター 彦坂 信		
	対象疾患	静脈奇形		
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治験に関する変更(治験分担医師)</li> <li>・モニタリング報告書</li> </ul>		
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認		
医師主導6	小児・AYA悪性固形腫瘍に対するEZH1/2阻害薬DS-3201bの第Ⅰ相試験			
	成分記号	DS-3201b	開発相	第Ⅰ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 寺島 慶太		
	対象疾患	悪性固形腫瘍		
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性情報等に関する報告(個別症例)について、治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。</li> <li>・治験に関する変更(治験実施計画書)</li> <li>・モニタリング報告書</li> </ul>		
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認		

備考	
----	--